

轻声について

轻声はその他の声調（第一声～第四声）との組み合わせの中でしか使われません。このため轻声だけを発音するということはできません。轻声に上達するためには先ず二音節単語の組み合わせの中で練習するのが一番良い方法です。皆さんもこんな練習用の表を見たことがあると思います。

	轻声
第一声	mā ma
第二声	má ma
第三声	mǎ ma
第四声	mà ma

この中で一番難しいのが第二声+轻声と第三声+轻声の組み合わせです。この二つが上手にできない主な理由は第二声の出発点の音階が低く、第三声は音階が高過ぎることです。つまり轻声の組み合わせ練習も最初にならった mā・má・mǎ・mà と同じ高低差のある音階でなければいけないのですが、つつい日本語で話す普通の音階で発音するために、うまくできないのです。理屈は以上ですが、頭で理解していても声帯は思うように反応してくれません。正しい方法で地道な練習を繰り返すのが上達の早道だと言えます。

ここで、ちょっとしたコツを伝授します。

轻声は「軽く発音すればよい」だけではだめです。コツは轻声の前の音節にストレスをおくことです。 轻声の前を強く発音することにより、轻声がより発音しやすくなります。ぜひ試してみてください。

轻声を練習するには、まず二音節の単語（妈妈/什么/奶奶/裤子）から練習をして、次に三音節や四音節（二音節形容詞の重ね型/清清楚楚）などへ進むとよいでしょう。さらには同じ轻声でも会話や文中でその音階が微妙に変化しているのに気づく頃にはもう一人前の中国語使いになっているかもしれません。